

Friends of Asian Students along the Tojo line

アジアの留学生と交流する会 通信

「留学生と楽しむ料理会」ごちそうさまでした！！



7月1日(日)志木市の遊学館をお借りし、まちの国際交流の会(代表松本雅雄さん)とアジアの留学生と交流する会とで「留学生と楽しむ料理会」を共催しました。

前日、当日不参加の連絡があり始まるまで心配でしたが留学生9名、社会人16名が参加されました。

留学生の張鵬さんが4人友人と参加してくれローソントン(ロシア風スープ)・豚バラ肉と肉団子の炒め物の2品、李テイ玉さんが青梗菜と椎茸の和え物・海老のガーリック炒めの2品、ルワンさんがウタパム(インド風お好み料理)を作ってくれました。

ビーナさんはネパール風カレー・ヨーグルトサラダ、香月素緋さんはスペアリブ黒酢焼を調理してくれました。野原公子さんはご自宅でちらし寿司を作り持参してくれました。また、食べ物が少ないようだということで、酷暑の中ご自宅に戻りソーメンとそばを茹でて持ってきてくれました。本当に有り難うございました。

12時半ごろより岩田祐子さんの司会でお料理の紹介の後、会食おいしい食事に舌鼓みを打ちました。そのあと自己紹介、懇談をしました。残った調味料やお料理は皆さまに持ち帰ってもらいました。香月さんには送迎の車を出してもらい、ごみまで持ち帰って下さり厚くお礼申し上げます。

ピューさん(2018年度の奨学生)は増上寺のミャンマー祭りを中座しわざわざ駆けつけて下さりまして有り難うございました。

岩田さんの友人松前節子さんからは笹団子・おからの差し入れがありました。

参加していただいた初めての方、会員の皆様のご協力感謝いたします。
(八代昌子記)

